

第5次 柏原市総合計画

後期 基本計画

(案)

目標1 安全で安心して健やかに暮らせるまち

目標2 地域資源を活かした魅力あふれるまち

目標3 利便性と快適性の高い住みよいまち

目標4 やさしさと思いやりを育むまち

目標5 みんなでつくる暮らし続けられるまち

目次

- 1 はじめに 1
- 2 前期基本計画の進捗と今後の方向性 2

基本計画

基本計画の見方 5

- 目標1** 安全で安心して健やかに暮らせるまち 6
- 目標2** 地域資源を活かした魅力あふれるまち 21
- 目標3** 利便性と快適性の高い住みよいまち 34
- 目標4** やさしさと思いやりを育むまち 41
- 目標5** みんなでつくる暮らし続けられるまち 48



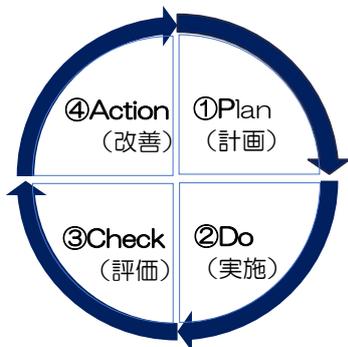
1 はじめに

令和 3（2021）年度に策定した第5次柏原市総合計画は、令和 12（2030）年度のまちの将来像「選ばれるまち柏原～豊かな自然、伝統ある産業、歴史・文化、教育、みんな笑顔で住みよい柏笑～」の実現に向けた取組を示す、本市の行政運営の指針となるものです。

このうち基本計画（基本構想に示された基本的な政策・方向性を踏まえ、まちづくり分野ごとのビジョン（将来像）と達成目標・指標を明らかにするもの）については、前期基本計画を令和 3（2021）年度から令和 7（2025）年度までの5年間、後期基本計画を令和 8（2026）年度から令和 12（2030）年度までの5年間としていることから、ここに「第5次柏原市総合計画 後期基本計画」としてまとめました。

令和 3 2021 年度	令和 4 2022 年度	令和 5 2023 年度	令和 6 2024 年度	令和 7 2025 年度	令和 8 2026 年度	令和 9 2027 年度	令和10 2028 年度	令和11 2029 年度	令和12 2030 年度
第5次柏原市総合計画（基本構想）									
前期基本計画									
					後期基本計画				

後期基本計画の策定では、これまでの各分野における達成目標に向けた取組状況の確認と評価及び課題抽出を踏まえ、指標の有効性や達成状況、政策課題の変化などを勘案し、目標値の設定を行いました。今後の施策の推進においても、達成目標と指標の進捗を検証し、改善を行う仕組み（PDCA サイクル）を実行していきます。



- PDCAサイクル**
- ① 第5次柏原市総合計画（基本計画）の策定
 - ② 施策・事業の着実な実施
 - ③ 実施した施策・事業の効果を数値目標等により検証
 - ④ 必要に応じた改善策の実行



2 前期基本計画の進捗と今後の方向性

① 安全で安心して健やかに暮らせるまち

防災、防犯、交通安全の分野では、自然災害への備えや防犯対策の強化、交通事故を未然に防ぐ取組など、市民を守るための施策が着実に進み、一定の成果を上げています。

また、子育て支援、地域福祉、障害者福祉、高齢者福祉の分野では、各取組は進められているものの、成果指標では概ね現状維持となっている状況も見受けられます。

医療・保健、健康の分野では、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先としていた時期もあったため、事業の進行に一時的な停滞がありました。現在、成果は回復基調にありますが、いくつかの指標は当初の想定に比べて伸び悩んでおり、市民が参加しやすい環境づくりの検討が引き続き重要です。

今後は、能登半島地震などの近年の災害を踏まえ、災害に強い防災体制の充実を目指し、施策を継続的に進めることが求められます。そして、人口減少が進行する中で、安心して子どもを産み育てる環境づくりや、「住み続けたい」と感じられるような施策を進め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを実現していきます。

② 地域資源を活かした魅力あふれるまち

自然環境や生活環境、環境保全の分野では、イベントや周知活動などを通じて市民の意識向上を図り、一定の成果を出しています。

農業分野では、ぶどうをはじめとした農産物、加工品のPRやぶどう栽培の担い手の育成支援などを継続して取り組み、商工業分野では物価高騰の影響を受けた市内事業者への支援を通じて、市内事業者の活性化につなげる取組を行ってきました。

観光、歴史・文化の分野では、日本遺産や地域資源の継続的な情報発信により、来訪者の増加を目指してきましたが、これに加えて、新たな企画やPRの検討など、さらに交流人口や関係人口の増加を図る必要があります。

今後は、森林の保全・利用や森林資源の循環に関する取組を通じて、豊かな自然環境や住みやすい環境を維持するとともに、地域企業との協働を進め、にぎわいづくりを促進し、魅力的なまちを目指していきます。



③ 利便性と快適性の高い住みよいまち

土地利用、公園・緑地、上水道、下水道の分野では、計画的に事業が進められ、住みよいまちの実現に向けて一定の成果が出ています。また、河川空間のオープン化により、大和川周辺が人々の集う憩いの場として定着し、新たな事業者による幅広い利活用が進むことで、河川敷とその周辺のさらなる活性化が期待されています。

道路分野では、西名阪自動車道に設置が検討されている（仮称）柏原スマートインターチェンジについて、国土交通省による新規準備段階調査箇所決定され、具体的な達成目標が近づきつつあります。

公共交通分野では、市内循環バスの位置情報や遅延情報が確認できるシステムの構築や鉄道駅のバリアフリー化など、一定の進捗を見せています。

今後は、良好な住環境を維持しながら、交通渋滞の緩和や地域産業の振興、防災体制の強化を図るため、道路ネットワークの強化や持続可能で機能的なまちづくりを支える地域公共交通ネットワークの形成に向けた検討を行い、利便性と快適性の向上を図っていきます。

④ やさしさと思いやりを育むまち

学校教育では、幼小中一貫教育を実施し、公立・私立を問わず学校や園所の交流が進み、子どもたちは校種間の段差を乗り越えやすくなっています。また、トイレの洋式化や学校体育館への空調設備の整備は計画的に進められており、今後は施設の老朽化に伴う安全対策を進める必要があります。

生涯学習や人権・男女共同参画の分野では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた時期を経て、成果指標は回復基調にあります。しかし、少子高齢化や人口減少に伴い、目標値との乖離が見られる取組もあるため、これらの変化を考慮し、市民が参加しやすい企画を検討することが求められます。

国際交流やコミュニティの分野では、概ね現状維持の進捗となっていますが、外国人向けの情報提供手段や町会活動の支援については、近年の社会情勢の変化に対応していくことが重要です。これらの状況を踏まえ、今後も学びの機会を確保し、一人ひとりがいきいきと暮らせる施策を進めることで、やさしさと思いやりを育むまちの実現につなげていきます。



⑤ みんなでつくる暮らし続けられるまち

市政運営、行財政運営では、窓口サービスの充実や電子申請サービスの導入が進み、市民生活の利便性向上や業務効率化が図られています。また、公民連携の拡充についても一定の進捗が見られますが、さらに、本市の課題解決に向けた提案を受け付ける仕組みづくりが必要です。

協働・市民参加の分野では、出前講座には一定の進捗がありますが、審議会等の市民公募委員比率が現状維持となっているため、周知啓発を進めるなど、継続的な取組が求められます。

近年の社会保障関係経費や人件費の増加に伴う物価高騰は財政面に大きな影響を与えており、持続可能な行財政運営を確保するためには、財政状況の改善が不可欠です。さらに、少子高齢化や人口減少が進む中、社会情勢の変化に伴い、行政へのニーズは複雑化し、それに対する対応も多様化・個別化することが想定されます。

今後は、収支改善の取組を進めるとともに、民間企業や大学等との連携を強化し、コストをかけない方法で事業を検討するなど、持続可能な行財政運営を進めることで、すべての市民が安心して暮らし続けられるまちの実現を目指していきます。

前期基本計画に掲載していました【目標3：利便性と快適性の高い住みよいまち「上水道：安心な水を安定して使える」まち】については、柏原市水道事業が令和7年4月1日から大阪広域水道企業団と統合したことに伴い、後期基本計画への記載はありませんが、今後は企業団が「アニュアルレポート※」を作成し、ウェブサイトを取組状況の公表を行います。

※企業団の事業の概況や経営状況、「大阪広域水道企業団経営戦略 2020-2029」の達成状況等を統合レポートとしてまとめたもの。



基本計画の見方

「基本計画」は、「基本構想」に示した“まちづくり施策体系”に基づく“まちづくり分野”ごとの構成となっています。

“まちづくり分野”ごとの「基本計画」の見方については、次のとおりです。

まちづくり分野について示しています。

防災

災害に強く協働と支え合いによる
防災体制が充実したまち

まちづくり分野の
目指すべきビジョン
(将来像) について
示しています。

基本方針

ビジョン(将来像)を実現するための
基本的方向性について示しています。

関連するSDGsのゴール



自然災害に備えた、橋りょうや道路などの強靱化^{※1}や治水対策を推進します。また、地域防災力の強化に向けて、市民との協働による、防災体制の構築を推進します。

達成目標2030

ビジョン(将来像)を実現するための
目標について示しています。

まちづくり分野に関連する
SDGsのゴールについて
示しています。

達成目標1 緊急交通路の整備推進

〈達成目標のための主要取組〉

- 上市法善寺線道路整備事業
- 田辺旭ヶ丘線整備事業
- 橋りょう維持事業

達成目標を実現する
ための主要な取組と
5年後の目標値について
示しています。

達成目標の成果指標	単位	現状(2024年)	目標(2030年)
田辺旭ヶ丘線の工事進捗 (下部工整備箇所数)	箇所	0	4

関連個別計画

まちづくり分野に関連する主な個別計画について示しています。

- ◆ 柏原市地域防災計画(2015年度～)
- ◆ 柏原市強靱化地域計画(2020年度～2029年度)
- ◆ 柏原市道路の整備に関するプログラム(2018年度～2027年度)
- ◆ 柏原市住宅・建築物耐震改修促進計画(2018年度～2026年度)
- ◆ 第2期柏原市下水道ストックマネジメント計画(2025年度～2029年度)
- ◆ 柏原市公共下水道整備第9次5箇年計画(2026年度～2030年度)

目標Ⅰ 安全で安心して健やかに暮らせるまち

防災

災害に強く協働と支え合いによる
防災体制が充実したまち



関連するSDGsのゴール



基本方針

自然災害に備えた、橋りょうや道路などの強靱化^{※1}や治水対策を推進します。また、地域防災力の強化に向けて、市民との協働による、防災体制の構築を推進します。

達成目標2030

達成目標1 緊急交通路の整備推進

〈達成目標のための主要取組〉

- 上市法善寺線道路整備事業
- 田辺旭ヶ丘線整備事業
- 橋りょう維持事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
田辺旭ヶ丘線の工事進捗 （下部工整備箇所数）	箇所	0	4

達成目標2 建築物の耐震化促進

〈達成目標のための主要取組〉

- 耐震診断補助制度
- 耐震改修補助制度（木造住宅）
- 耐震除却補助制度（木造住宅）
- 耐震化の補助制度の周知

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
民間木造住宅の耐震補助制度利用件数	件／年	30	30

※1 強靱化 … 災害による被害を防ぐ「強さ」と、災害が発生しても迅速に回復する「しなやかさ」を持つ仕組み・地域づくりのこと。

達成目標3 浸水被害の防止

〈達成目標のための主要取組〉

- 各種施設、設備（管路・雨水ポンプ場等）の調査、点検と計画的な更新
- 水路等のパトロール強化と浚渫^{しゅんせつ}※1、清掃、改修

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
浸水戸数（床上・床下）	戸／年	5	0

達成目標4 危機管理体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 関係団体との災害応援体制の構築
- 防災情報の収集及び伝達体制の強化
- 避難所備蓄物資の充実

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
関係団体との災害応援協定締結数	件	79	90

達成目標5 地域防災力の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 自主防災組織^{※2}の活動及び資機材配備に係る支援
- 消防団の機能強化

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
自主防災組織の訓練実施率	%	54	70
消防団員数	人	111	140

関連個別計画

- ◆柏原市地域防災計画（2015年度～） ◆柏原市強靱化地域計画（2020年度～2029年度）
- ◆柏原市道路の整備に関するプログラム（2018年度～2027年度） ◆柏原市住宅・建築物耐震改修促進計画（2018年度～2026年度） ◆第2期柏原市下水道ストックマネジメント計画（2025年度～2029年度） ◆柏原市公共下水道整備第9次五箇年計画（2026年度～2030年度）

※1 浚渫^{しゅんせつ} …………… 河川・水路などに溜まった土砂などを取り除く土木工事。

※2 自主防災組織 … 「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、自主的に結成する組織であり、災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織。



関連するSDGsのゴール

基本方針



安全に、安心して住み続けることができるまちづくりに向けて、防犯対策の強化、市民が相談しやすい体制の構築を推進します。

達成目標2030

達成目標1 防犯対策の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 防犯灯維持管理費補助制度
- LED防犯灯新設補助制度
- 防犯カメラ設置補助制度

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
街頭における犯罪認知件数※	件／年	119	100

※犯罪認知件数…警察が発生を認知した事件の数

達成目標2 消費者保護体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 大阪府消費生活センター等と連携した相談機会の充実
- 消費生活上のトラブル等の防止に向けた周知啓発

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
消費生活相談の実施回数	回／週	4	5
消費啓発セミナーの実施回数	回／年	0	1



関連するSDGsのゴール

基本方針



交通事故を未然に防止するために、ハード整備とソフト対策を組み合わせ、安全で、安心できる交通環境を整える、総合的な交通安全対策を推進します。

達成目標2030

達成目標1 交通安全対策の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 交通安全キャンペーン等
- 交通安全教室
- 交通安全施設の整備、維持管理

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
市内の交通事故発生件数	件／年	134	126

達成目標2 通学路の整備推進

〈達成目標のための主要取組〉

- 交通安全総合整備事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
通学路における交通事故発生件数	件／年	1	0

関連個別計画

- ◆交通安全総合整備計画（2019年度～）
- ◆交通安全プログラム（2021年度～2026年度）
- ◆柏原市道路の整備に関するプログラム（2018年度～2027年度）



関連するSDGsのゴール

基本方針



安心して受診できる良質な地域医療体制の確保とともに、市立柏原病院の安定した経営基盤の確立を図ります。また、感染症のまん延防止のために、予防接種をはじめとした予防対策と、感染症に対する正しい知識の普及啓発を推進します。

達成目標2030

達成目標1 市立柏原病院の医療提供体制の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 主要診療科の設置と充実
- 医療従事者（医師、看護師等）の確保と育成
- 適正収益の確保と経費の節減

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
平均入院患者数	人／日	149	192
平均外来患者数	人／日	385	350

達成目標2 市立柏原病院の救急医療体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 医療従事者（医師、看護師等）の確保と育成

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
救急搬送受入件数	件／年	1,784	1,800

達成目標 3 市立柏原病院の地域ニーズに対応出来る入院体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

●地域連携の強化

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
緩和ケア病棟 ^{※1} 入院患者数	人／年	6,624	7,550
地域包括ケア病棟 ^{※2} 入院患者数	人／年	11,900	14,929

達成目標 4 定期接種の啓発等を通じた感染症のまん延防止

〈達成目標のための主要取組〉

- 個別通知や出生届・健診等の機会を利用した定期接種の勧奨
- 高齢者へのインフルエンザワクチンの接種期間延長

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
A類定期接種 ^{※3} の平均接種率	%	84.4	90.0
高齢者インフルエンザワクチンの接種率	%	52.3	60.0

- ※1 緩和ケア病棟 …… 生命を脅かす病に関連する問題に直面している患者とその家族の生活の質を、身体的・精神的な苦痛を予防し和らげることを通して向上させる役割を担う病棟。
- ※2 地域包括ケア病棟 …… 急性期治療を経過した患者及び在宅において療養を行っている患者等の受入、並びに患者の在宅復帰支援等を行う機能を有し、地域包括ケアシステムを支える役割を担う病棟。
- ※3 A類定期接種 …… Hib・小児の肺炎球菌・四種混合・B型肝炎・BCG・水痘・麻しん風しん・日本脳炎・二種混合・ヒトパピローマウイルス感染症、不活化ポリオ、ロタウイルス、五種混合。

● 基本方針



生涯を通じて、心身ともに健康で元気な生活を送るために、健康診査や介護予防など、健康づくりへの取組を推進します。また、地域などで、市民が主体的に健康づくりを行うための、新たな環境と仕組みづくりを推進します。

● 達成目標2030

達成目標1 疾病予防、重症化予防の推進

〈達成目標のための主要取組〉

- 特定健康診査^{※1}の未受診者対策事業（国民健康保険）
- 人間ドックの受診勧奨（国民健康保険）
- がん検診の受診環境の整備（休日検診、複数検診の同日受診など）
- がん検診の受診勧奨（コール・リコール）とがんに関する情報の周知啓発

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
特定健康診査受診率	%	41.8	60.0
胃がん検診受診率	%	2.3	8.0
大腸がん検診受診率	%	6.0	10.0
肺がん検診受診率	%	3.3	6.0
乳がん検診受診率	%	14.7	20.0
子宮頸がん検診受診率	%	14.9	20.0

※1 特定健康診査 … 生活習慣病の予防のために、40歳から74歳までの方を対象に、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目して、加入している健康保険組合等（医療保険者）が実施する健康診査。

達成目標2 主体的な健康づくり活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- セレクト・ウェルネス柏原をはじめとする健康教室の充実
- 健康寿命^{※1}の延伸を図るための健康教育及び講座等の実施

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
健康教室・イベント参加者数	人／年	3,925	5,000

達成目標3 自殺防止体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ゲートキーパー^{※2}養成講座の実施等による相談環境の強化
- こころの健康づくりに関する周知啓発

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
ゲートキーパー養成講座の修了者数	人	571	800

関連個別計画

- ◆第4期健康かしわら21計画（健康増進計画）及び第2期柏原市食育推進計画（2022年度～2026年度）
- ◆第2期柏原市自殺対策計画（2024年度～2028年度）
- ◆柏原市国民健康保険第三期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第四期特定健康診査等実施計画（2024年度～2029年度）
- ◆第9期柏原市高齢者いきいき元気計画（2024年度～2026年度）

※1 健康寿命 …………… 健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間。平均寿命から寝たきりや認知症など介護状態の期間を差し引いた期間。

※2 ゲートキーパー … 自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話をきいて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人。



関連するSDGsのゴール



基本方針

支え手・受け手という関係、世代や分野を超えて、地域住民が主体的に参画し、支え合いの輪としてつながることで、住民一人ひとりの暮らし、生きがい、地域をともに創っていく、「地域共生社会」の実現に向けた取組を推進します。

達成目標2030

達成目標1 地域福祉への主体的な住民参加

〈達成目標のための主要取組〉

- 地域福祉活動推進事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
地域福祉活動推進事業のグループ活動参加者数（延べ）	人	6,364	10,000以上

達成目標2 生活困窮者の自立に向けた着実な支援

〈達成目標のための主要取組〉

- コミュニティソーシャルワーカー^{※1}配置促進事業
- 生活困窮者自立相談支援事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
支援会議の開催回数	回／年	12	12
生活困窮者自立支援プラン作成率（新規相談に対する）	%	43.20	50.00以上
生活困窮者就労支援率（プラン作成件数に対する）	%	72.86	70.00以上

関連個別計画

- ◆第5次柏原市地域福祉計画（2025年度～2029年度）

※1 コミュニティソーシャルワーカー … 地域で困っている人を支援するために、地域の人材や制度、サービス、住民の援助などを組み合わせたり、新しい仕組みづくりのための調整やコーディネートを行ったりする役割を担う人。



関連するSDGsのゴール

● 基本方針



子どもを安心して産み、育て、子育てに喜びと幸せを感じられるとともに、子どもが健やかに成長し、輝く大人になれる未来の実現に向けて、親子の幸せを考えた、妊娠期からの切れ目ない支援を推進します。

● 達成目標2030

達成目標1 妊娠期から子育て期における切れ目のない支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 妊婦等包括相談支援事業の充実
- 乳児家庭全戸訪問事業
- 養育家庭訪問（すくすく訪問）

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
妊婦への相談支援件数	件／年	1,771	1,600
こんにちは赤ちゃん訪問率	%	99.2	100
養育家庭訪問（すくすく訪問）による訪問率	%	78.8	95.0

達成目標2 母子保健の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 乳幼児健康診査の充実
- 妊娠・出産包括支援事業の充実

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
乳幼児健診の受診率（4か月児）	%	99.0	100
乳幼児健診の受診率（1歳6か月児）	%	97.5	100
乳幼児歯科健診の受診率（2歳6か月児）	%	87.4	100
乳幼児健診の受診率（3歳6か月児）	%	98.0	100
乳幼児健診の受診率（5歳児）	%	91.5	100
両親教室の参加者数（母親・父親延人数）	人／年	183	200

達成目標3 幼児期の教育・保育環境の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 幼児教育・保育の一体的提供と充実
- 保育教諭等の質の向上
- 多様な保育サービスの充実

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
幼保再編等による認定こども園数	園	5	7

達成目標4 子育て中も安心して働ける環境の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 低年齢児入所枠の整備
- 放課後児童会の受入体制の充実

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
保育施設の待機児童数	人	0	0
放課後児童会に希望どおり入会できた児童の割合	%	100	100

達成目標5 配慮が必要な子どもと子育て家庭への支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 児童虐待防止対策

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
養育支援訪問事業による訪問世帯件数	件／年	82	82以下
児童虐待相談件数	件／年	154	154以下

● 関連個別計画

- ◆ 柏原市子ども・子育て支援事業計画（柏原市こども未来プラン）（2025年度～2029年度）



関連するSDGsのゴール

基本方針



障害の有無によって分け隔てられることなく、すべての人が基本的人権を有する個人として尊重され、その尊厳にふさわしい暮らしが実現できる、共生の地域社会に向けた取組を推進します。

達成目標2030

達成目標1 障害や発達に課題のある子どもの成長過程やニーズに応じたサービスの充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ペアレントサポート事業による家族支援
- 相談支援ファイル「かしわらっこ」の活用
- 自立支援協議会「子ども部会」における就学前説明会の実施

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの受講者数	人／年	8	10
障害児に係る福祉サービス等利用計画の作成件数	件／年	305	330
就学前説明会参加者数	人／年	40	40

達成目標2 地域での自立した生活に向けた支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 相談支援専門員向け研修
- 福祉人材の養成（手話通訳者・朗読奉仕員等）
- 身近な地域における福祉サービスの充実
- 障害者相談支援体制の充実

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
障害者に係る福祉サービス等利用計画の作成件数（延べ）	件	722	800
入所施設や精神科病院からの退所者数（地域移行者数）	人／年	1	2以上

※1 インクルーシブ … それぞれの人が持つ潜在的な能力をできる限り発揮できるようにするため、誰も排除せず、一人一人を社会の構成員として取り込む「社会的包摂」（ソーシャルインクルージョン）として使われることが多く、日本語では「包含する」「含まれる」「包み込むような」「包摂的な」と訳される形容詞。

達成目標3 就労や社会参加活動への支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 社会参加活動のための移動支援
- 障害特性の理解に向けた啓発
- 障害者自立支援協議会「就労部会」における協議内容の充実

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
移動支援利用者数	人／年	116	140
福祉施設から一般就労への移行者数	人／年	4	4以上

達成目標4 安全・安心な生活環境づくりの促進

〈達成目標のための主要取組〉

- 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」及び「大阪府福祉のまちづくり条例」の周知
- 避難行動要支援者^{※1}名簿の定期更新

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
住宅改造（バリアフリー）助成件数	件／年	1	4
避難行動要支援者名簿登録率	%	100	100

達成目標5 障害を理由とする差別の解消及び権利擁護の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 障害についての理解向上
- 柏原市権利擁護サポートセンターにおける成年後見制度の利用などの相談及び支援
- 虐待防止の啓発及び市民や事業所向け研修

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
成年後見制度における相談件数	件／年	3	5以上
障害者虐待件数	件	2	0

関連個別計画

◆柏原市障害者計画（2021年度～2026年度） ◆柏原市第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画（2024年度～2026年度） ◆柏原市地域防災計画（2015年度～）

※1 避難行動要支援者 … 高齢者や障害者など、災害時の避難行動や避難所での生活に支援が必要な人。



関連するSDGsのゴール



基本方針

高齢者が、いつまでも住み慣れた地域で互いに支え合い、生活が継続できるために、介護予防活動や認知症施策等の、基盤の構築を推進します。また、高齢者へ自立支援・重度化防止について、介護保険制度の理念を周知し、適切な運営を推進します。

達成目標2030

達成目標1 介護予防活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 地域介護予防活動支援事業
- 生活支援体制整備事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
百歳体操を含む介護予防活動の通いの場の参加者数	人／年	677	950
介護予防活動や社会参加に関する高齢者等からの相談件数	件／年	180	250

達成目標2 認知症になっても安心して生活ができる環境の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 認知症総合支援事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
認知症サポーター ^{※1} 養成講座の修了者数	人	5,712	7,000

※1 認知症サポーター … 「認知症サポーター養成講座」の受講者で、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする人。

達成目標3 介護保険サービスの適切な運営

〈達成目標のための主要取組〉

●介護給付等適正化事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
要介護認定者数に占める介護保険サービス未利用者の割合	%	22.3	20.0未満

●関連個別計画

- ◆第9期柏原市高齢者いきいき元気計画（2024年度～2026年度）

目標2 地域資源を活かした魅力あふれるまち

自然
環境

市民が憩い親しめる水と緑の
良好な自然環境のまち



関連するSDGsのゴール

基本方針



水辺や森林の自然豊かな空間を、市民が憩い親しめる場として、良好な状態での保全に努めます。また、持続可能な社会に向けて、森林整備や森林資源の有効活用に努めます。

達成目標2030

達成目標1 水質改善への継続的な取組

〈達成目標のための主要取組〉

●水質改善の啓発活動

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
環境フェア開催回数	回／年	0	1
水辺の自然教室開催回数	回／年	1	1

達成目標2 市民が親しめる水辺環境の保全

〈達成目標のための主要取組〉

●河川敷の清掃活動

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
クリーンキャンペーン開催回数	回／年	1	2

達成目標3 豊かな自然を感じる場の保全

〈達成目標のための主要取組〉

●市民が森林とふれあう場の適切な維持管理

●小学生等を対象とした森林体験学習

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
高尾山創造の森での市民参加の草刈や体験イベントの実施回数	回／年	5	5
小学生を対象とした森林体験学習	校／年	2	2

達成目標 4 森林環境の整備

〈達成目標のための主要取組〉

- 森林環境譲与税を活用した森林整備
- 森林循環プラットフォーム^{※1}の運営
- 森林境界明確化の推進
- 森林循環サポーターの育成
- 森林資源の活用

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
市内森林の現状把握及び危険箇所や 荒廃林の整備箇所数	箇所	1	1
プラットフォーム参加団体	団体	0	20
かしわら森塾 ^{※2} 修了生数	人	10	40
子育て施設での大阪産材の活用件数	件	0	5

※1 森林循環プラットフォーム … 森林の保全・利用、森林資源の循環に関する情報交換や交流の場。

※2 かしわら森塾 … 「持続可能な社会づくり」に向けて、森林の整備や資源循環に携わる森林循環サポーターの養成講座。

関連するSDGsのゴール



基本方針

限りある資源の有効利用と、一層のごみ減量化に向けて、市民や事業者の一人ひとりが、現在の生活スタイルや、事業活動等を見直すための取組を推進します。また、山林や河川等、人目につかない場所での不法投棄の防止や、周囲に悪影響を与える管理不十分な空き家の解消に向けた取組を推進します。

達成目標2030

達成目標1 ごみの減量化及びリサイクル活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- マイバックの利用促進による環境負荷低減を意識した生活環境の推進
- リサイクル促進補助制度
- 家庭ごみ及び事業所ごみの適正な分別と処理の周知啓発

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
リサイクル促進団体登録数	団体	52	60
市民一人1日当たりのごみ排出量	g/人・日	574	510

達成目標2 不法投棄の防止

〈達成目標のための主要取組〉

- 広報誌、立て看板等による啓発と監視カメラの設置
- 不法投棄等監視員との連携

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
不法投棄件数（過去5年平均）	件	23	17

達成目標3 周囲に悪影響を与える管理不十分な空き家の減少

〈達成目標のための主要取組〉

- 空き家所有者への指導
- 建物所有者へ意識啓発

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
管理が不十分な空き家の解消戸数	戸/年	11	10

● 関連個別計画

- ◆ 一般廃棄物処理基本計画（2019年度～2033年度）
- ◆ 柏原市空き家等対策計画（2023年度～2032年度）

環境 保全

市民とともに良好で快適な環境を 保全しているまち



関連するSDGsのゴール

基本方針



地域の環境を保全する公害対策と、地球規模の環境問題である温暖化対策を推進します。また、市民の環境意識を高める環境教育や、身近な環境活動の取組み機会の創出などを推進します。

達成目標2030

達成目標1 公害防止対策の継続的な取組

〈達成目標のための主要取組〉

- 公害法規に基づく指導、監視
- 土壌汚染等に対する迅速な対応
- 市域における環境騒音の把握

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
大気汚染に係る監視測定項目数	項目	3	3
騒音振動の実施地点数	項目	17	17

達成目標2 温室効果ガスの削減

〈達成目標のための主要取組〉

- 環境負荷の少ないエネルギー利用の促進
- 温室効果ガス削減に向けた市内事業所等への勧奨

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
環境負荷の少ないエネルギー利用の啓発活動回数	回／年	5	7

達成目標3 環境教育の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 市内小学校を中心とした「出前授業」等

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
市内小学校での環境教育の実施回数	回／年	1	7

達成目標 4 地域における環境美化の強化

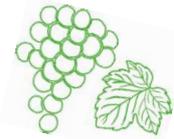
〈達成目標のための主要取組〉

●環境美化推進員と連携した地域の環境美化活動

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
地域清掃回数	回／年	431	450
環境美化推進員の人数	人	107	108以上

農業

担い手が育成され、 特色ある農業が盛んなまち



関連するSDGsのゴール

基本方針



ぶどうなど、特色ある農業の発展のため、JA大阪中河内及び大阪府と連携し、市内外でのPR実施等による販路の拡大に取り組み、農業基盤の確保及び農業経営の安定化を推進します。また、農業経営の円滑な継承に向けた後継者の育成、新規就農等による担い手の育成を支援します。

達成目標2030

達成目標1 地域農業の活性化

〈達成目標のための主要取組〉

- 地域農産品や加工品の宣伝広告活動の強化
- ぶどうの観光農業としての推進
- 農業者への補助制度説明会及び農薬安全使用説明会
- 関係機関と連携した食農体験教室

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
ぶどうを始めとした農産品、加工品のPR販売回数	回／年	7	7
大阪エコ農産物認証制度 ^{※1} の取得件数	件	21	25

達成目標2 農地の保全と遊休地の活用

〈達成目標のための主要取組〉

- 地域計画^{※2}策定地区での定期的な話し合いの実施
- 農地パトロールの実施と農地の適正管理の推進
- 農地の適切な貸借の勧奨

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
地域計画策定地区での話し合い	地区／年	6	6
農地の貸借件数	件／年	2	2

※1 大阪エコ農産物認証制度 … 農薬や化学肥料の使用を通常の半分以下に抑えて栽培された、大阪府が認証する農作物。

※2 地域計画 … 農業や地域住民が話し合い、将来の農地利用のあり方を、約10年後を見据えてまとめた計画。

達成目標 3 有害鳥獣^{※1}被害の減少

〈達成目標のための主要取組〉

- 有害鳥獣捕獲
- 防護柵等の設置に対する補助制度

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
イノシシ・アライグマ・カラスの捕獲数	匹・羽／年	390	500
有害鳥獣侵入防止柵の設置件数	件／年	7	10

達成目標 4 農業後継者の確保

〈達成目標のための主要取組〉

- 農業後継者の育成事業
- 新規就農者、農業後継者への助成制度
- 新しい栽培法や品種栽培の実証事業への支援

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
新規就農者・農業後継者の就農者数	人／年	1	1
ぶどう担い手塾の受講者数	人／年	12	12

※1 有害鳥獣 … 人畜や農作物などに被害を与える鳥獣。クマ、シカ、イノシシ、カラスなど。



関連するSDGsのゴール

● 基本方針



地域にある産業や、日常生活におけるにぎわいの場の創出と、商工業の活性化に向けて、地域の企業との協働や関係機関との連携による、中小企業の支援や創業支援を推進します。

● 達成目標2030

達成目標1 地域の企業等との協働

〈達成目標のための主要取組〉

- 柏原市協働企業パートナーとの協働による地域産業のPR
- 協働事業（PR事業・交流会等）の実施

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
柏原市協働企業パートナー登録事業者数	件	48	60
協働事業（PR事業・交流会等）の実施回数	回／年	2	2

達成目標2 中小企業の経営支援

〈達成目標のための主要取組〉

- 補助金セミナー・企業交流会等の実施
- 経営に関する個別相談の実施

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
セミナー・交流会等の実施回数	回／年	2	2
個別相談の実施件数	件／年	5	10

達成目標3 地域の商店等の活性化支援

〈達成目標のための主要取組〉

- 新規出店促進事業
- 空き店舗見学ツアー
- 空き店舗情報集約サイト（S×match）運営

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
新規出店促進事業補助金活用件数	件／年	11	18
空き店舗見学ツアー開催回数	回／年	2	2

達成目標4 創業支援の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 創業支援セミナーの実施
- チャレンジショップ^{※1}の開催

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
創業支援セミナー受講者数	人／年	25	25
チャレンジショップの開催回数	回／年	1	2

達成目標5 地域就労の支援

〈達成目標のための主要取組〉

- 商工会と連携したJOBマッチング事業
- 大学等と連携した合同企業説明会
- 会社・工場見学ツアー

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
JOBマッチング事業参加者数	人／年	93	120
大学と連携した合同企業説明会参加者数	人／年	—	20

● 関連個別計画

◆ 創業支援計画（2025年度～2030年度）

※1 チャレンジショップ … 柏原市内で創業予定または創業5年未満の方を対象に、出店機会を提供することで、新規出店の促進や商業の活性化を図る取組。

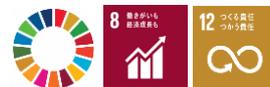
観光

地域資源を活かした観光による活気とにぎわいのあるまち



関連するSDGsのゴール

基本方針



交流の促進による、まちの活気とにぎわいの創出に向けて、恵まれた自然環境とぶどう、ワイン、日本遺産など、地域資源を活かした交流人口・関係人口増加の取組を推進します。

達成目標2030

達成目標1 交流人口・関係人口の増加とおもてなし環境の整備

〈達成目標のための主要取組〉

- 「旅先案内人」(ガイド) などの人材育成
- ジャパンフィルムコミッションへの加盟による、映画、ドラマ、CM等のロケ地誘致推進
- 団体観光客の増加と地域住民の参画促進
- ふるさと納税等の活用による関係人口増加の取組

達成目標の成果指標	単位	現状 (2024年)	目標 (2030年)
観光入込客数 【JR・近鉄の1日平均利用者数(定期外)】	人	9,752	10,200
日本遺産関連事業のコンテンツ数	回/年	3	5

達成目標2 観光資源に関する情報発信の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ウェブサイト、SNS、プロモーション動画の作成によるPR充実
- 観光イベントの開催
- 地域資源を掲載した観光マップの作成

達成目標の成果指標	単位	現状 (2024年)	目標 (2030年)
情報発信の媒体数	種類	12	14

達成目標3 広域的な地域魅力の向上

〈達成目標のための主要取組〉

- 日本遺産認定団体との地域活性化事業
- 近隣市との連携による観光振興の強化

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
観光振興強化に関する連携市町数	団体	32	35

関連するSDGsのゴール

基本方針



地域の歴史を市民が学ぶ機会の創出と、地域の誇り、郷土愛の醸成に向けた、魅力ある歴史・文化の保存と活用を推進します。

達成目標2030

達成目標1 文化財の保存、整備、活用

〈達成目標のための主要取組〉

- 文化財保護条例に基づく幅広い文化財の指定
- 鳥坂寺跡の適正な維持管理
- 文化財所有者、文化活動団体への支援、協力

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
市指定文化財の指定件数	件	19	30
国指定史跡鳥坂寺跡の公有地化率	%	23	100

達成目標2 文化財に関する情報発信と普及啓発

〈達成目標のための主要取組〉

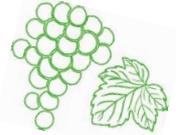
- 日本遺産の拠点施設としての利用促進と情報発信
- 市内外での講座、講演、展示の拡充
- 学校教育とも連携した学習講座

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
歴史資料館入館者数	人／年	15,287	22,000

目標3 利便性と快適性の高い住みよいまち

土地
利用

計画的な土地利用による
利便性が高く良好な住環境のまち



関連するSDGsのゴール



基本方針

良好な住環境の形成に向けて、人口減少・高齢化社会等、今後の社会変化に対応し、地域特性を踏まえたまちづくりと、駅周辺を中心としたコンパクト化の取組を推進します。

達成目標2030

達成目標1 都市計画による適切な土地利用

〈達成目標のための主要取組〉

- 適時適切な都市計画の見直し
- コンパクトシティ^{※1}形成支援事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
都市計画審議会の審議件数	件	52	62

達成目標2 開発者との協議による良好な住環境の形成

〈達成目標のための主要取組〉

- 柏原市開発指導要綱をもとにした事業者との適切な協議

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
事前協議の協議成立割合	%	100	100

関連個別計画

- ◆ 柏原市都市計画マスタープラン（2022年度～2031年度）

※1 コンパクトシティ … 住まい・交通・公共サービス・商業施設などの生活機能をコンパクトに集約し、効率化した都市のこと。

関連するSDGsのゴール



基本方針

市民との協働による、緑あふれるまちづくりに向けて、公園や緑地の計画的な保全を推進します。また、災害時における公園の利活用について、関係機関と協議しながら、各種検討を進めます。

達成目標2030

達成目標1 緑あふれる公園、緑地の維持、整備

〈達成目標のための主要取組〉

- 計画的な公園や緑地の保全
- 計画的な遊具更新・修繕及び点検の強化
- 河川のオープン化^{※1}

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
遊具の更新数	基	23	50
公園・緑地の巡視及び遊具点検回数	回／年	12	12

達成目標2 市民協働による緑化活動の推進

〈達成目標のための主要取組〉

- 広報誌、HP等の広報活動による希望団体の募集
- 市民協働による公園緑地の維持管理

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
花苗を配布する地域団体数	団体	34	34
市民団体等との公園緑地の維持管理等に関する協定等締結数	団体	11	11

※1 河川のオープン化 … 河川空間の利用に係る規則（河川敷地占用許可準則）が緩和され、地域の合意を得たうえで、民間事業者による営利活動等の利用が可能となること。

達成目標3 災害に備えた公園の利活用

〈達成目標のための主要取組〉

● 防災・減災機能を備えた公園の拡充

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
防災機能を備えた公園数	箇所	1	5

● 関連個別計画

- ◆ 柏原市地域防災計画（2015年度～）
- ◆ 柏原市強靱化地域計画（2020年度～2029年度）

下水道

衛生的で快適な生活環境が確保されているまち

関連するSDGsのゴール



基本方針

河川等の水質改善に向けて、各家庭における生活排水の未処理放流を防止するため、「柏原市公共下水道整備第9次五箇年計画」に基づく、公共下水道（污水）の整備、公共浄化槽を推進します。

達成目標2030

達成目標1 生活排水の適正な処理

〈達成目標のための主要取組〉

- 公共下水道（污水）の整備
- 市町村設置型の公共浄化槽の整備促進

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
公共下水道整備（污水）の人口普及率	%	89.2	90.6
市町村設置型の公共浄化槽設置基数	基	102	127

関連個別計画

- ◆ 柏原市公共下水道整備第9次五箇年計画（2026年度～2030年度）
- ◆ 第2期柏原市下水道ストックマネジメント計画（2025年度～2029年度）
- ◆ 一般廃棄物処理基本計画（生活排水処理基本計画）（2024年度～2033年度）

道路

快適で利便性・安全性の高い道路が整備されているまち



関連するSDGsのゴール

基本方針



交通渋滞の緩和による交通の円滑化、地域産業の振興、防災体制の強化等を図るため道路ネットワーク強化やバリアフリー化をはじめとする、誰もが歩きやすい歩行者空間の整備を推進します。また、安全な通行を確保するため、計画的な維持補修を進めるとともに、市民協働による道路美化活動を推進します。

達成目標2030

達成目標1 快適な道路の整備

〈達成目標のための主要取組〉

● 柏原市交通バリアフリー基本構想の促進

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
特定経路事業路線 ^{※1} 数	路線	3	4

達成目標2 幹線道路ネットワークの整備

〈達成目標のための主要取組〉

- 上市法善寺線道路整備事業
- 田辺旭ヶ丘線整備事業
- 国道25号バイパスの事業化及び整備促進
- 西名阪自動車道のスマートIC^{※2}の整備検討

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
田辺旭ヶ丘線の工事進捗 （下部工整備箇所数）	箇所	0	4
国道25号大阪柏原バイパス整備促進 期成同盟会幹事会の開催回数	回/年	4	4
スマートIC事業箇所数	箇所	0	1

※1 特定経路事業路線 … バリアフリー法に基づき、駅、病院、福祉施設など高齢者や障害者が日常的に利用する主要な歩行経路で、バリアフリー化を優先的に進める道路路線。

※2 スマートIC …… 高速道路の本線やサービスエリアなどから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車両（料金の支払い方法）を、ETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジ。

達成目標 3 道路施設等の適切な維持管理

〈達成目標のための主要取組〉

- 道路パトロールの強化
- 舗装修繕事業
- 道路附属物等修繕事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
破損箇所等の補修件数	件／年	150	160

達成目標 4 市民協働による道路美化活動の推進

〈達成目標のための主要取組〉

- 地区清掃参加の啓発

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
地区清掃などへの参加地区数	地区／年	21	24

● 関連個別計画

- ◆柏原市道路の整備に関するプログラム
- ◆柏原市交通バリアフリー基本構想（2003年度～）
- ◆柏原市バリアフリー基本構想（2019年度～）
- ◆柏原市都市計画マスタープラン（2022年度～2031年度）
- ◆舗装修繕計画（2024年度～2028年度）
- ◆横断歩道橋点検及び長寿命化修繕計画（2024年度～2033年度）

公共交通

広く市民が利用可能な 公共交通ネットワークのあるまち



関連するSDGsのゴール

基本方針



機能的なまちづくりを支える地域公共交通ネットワークの形成を推進します。

達成目標2030

達成目標1 市民生活を支える公共交通システムの構築

〈達成目標のための主要取組〉

●新たな交通システムの導入

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
新たな交通システムの実証運行	回	0	1

達成目標2 市内循環バスの効果的な運行

〈達成目標のための主要取組〉

●市内循環バスの効果的な運行ルート構築

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
市内循環バスの利用者数	人／年	197,108	236,000

目標4 やさしさと思いやりを育むまち

学校
教育

「生きる力」を持った子どもが育成されるまち

関連するSDGsのゴール



基本方針

これからの社会変化に主体的に対応できる、「生きる力」を持った子どもの育成に向けて、効果的な学校教育と、安全で快適な教育環境の整備を推進します。

達成目標2030

達成目標1 幼小中一貫教育の実施

〈達成目標のための主要取組〉

- 幼小中一貫教育推進教員の配置
- わくわくスタート事業^{*1}
- 幼小中一貫教育コーディネーター会議

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
全国学力・学習状況調査 質問調査「自分にはよいところがあると思う。」に対する肯定的評価の割合（小学校）	%	85	90
全国学力・学習状況調査 質問調査「自分にはよいところがあると思う。」に対する肯定的評価の割合（中学校）	%	85	90

達成目標2 学力・体力の向上

〈達成目標のための主要取組〉

- 学力向上推進委員会
- ICT^{*2}活用推進委員会及びICT教育推進リーダー会議、ICT支援員の配置
- 外国人英語指導助手（ALT）及び学校司書の配置
- 部活動補助指導員の派遣
- 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」に基づく子どもの体力向上支援

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
全国学力・学習状況調査平均正答率の対全国比 ※柏原市の平均正答率÷全国の平均正答率	%	99	101
全国体力・運動能力、運動習慣調査所定種目の 対全国比 ※柏原市の平均値÷全国の平均値	%	98	100

※1 わくわくスタート事業 … 就学前幼児と保護者が小学校生活への不安を解消し、入学後の学校生活や学習活動をスムーズにスタートできるよう、幼児には体験入学や交流活動などを実施し、保護者には講演会や入学説明会などを行う取組。

※2 ICT … Information and Communication Technology の略語。パソコンやスマートフォンを活用したコミュニケーションによる情報や知識の共有を図るための情報通信技術。

達成目標 3 教育支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 小学校スクールカウンセラー※¹ 及びスクールソーシャルワーカー※² の配置
- 学校教育支援指導員、部活動補助指導員、日本語指導員の配置
- 支援教育コーディネーター会議及び研修の開催

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
生活アンケート「学校の中に相談できる大人がいますか」に「いる」と答えた割合	%	69	80

達成目標 4 学校の適正規模・適正配置の推進

〈達成目標のための主要取組〉

- 適正規模・適正配置方針の見直し
- 地域説明会・地域懇談会

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
地域説明会・地域懇談会の開催回数	回／年	0	10

達成目標 5 経済的事情により困窮している児童、生徒への適正な支援

〈達成目標のための主要取組〉

- 就学援助制度の周知
- 学校との連携による対象児童、生徒の情報共有

達成目標 6 安全で快適な教育環境の整備

〈達成目標のための主要取組〉

- 非構造部材（天井部材、壁材など）の安全対策
- 学校施設における老朽化対策

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
非構造部材の安全対策実施率	%	70	100

関連個別計画

◆ 柏原市教育振興基本計画（後期基本計画）（2026年度～2030年度）

※¹ スクールカウンセラー …… いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛けて支援を行う人。

※² スクールソーシャルワーカー … 不登校やいじめ、親子関係、学習関連など様々な問題や心の悩みを抱えた児童・生徒に寄り添い、専門的な知識やスキルを駆使して心のケアや早期の立ち直りを促す人。

生涯学習

生涯に渡る学びの機会があり、やさしさや思いやりを育むまち



関連するSDGsのゴール



基本方針

生涯に渡る、学びとスポーツ活動に向けて、継続的な機会の提供を推進します。また、やさしさや思いやりを育む、暮らしやすいまちづくりに向けて、世代間の交流と、地域社会の見守り体制の充実を推進します。

達成目標2030

達成目標1 多様な学びの機会の充実

〈達成目標のための主要取組〉

●生涯学習の機会や発表の場の提供

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
公民館の講座数	件／年	33	30※
公民館の講座受講者数	人／年	304	300※
自然体験学習施設での事業回数	回／年	37	38

※開催場所が当面の間、本館から堅下分館となり、収容人数を変更しています。

達成目標2 図書館の「知の拠点」化

〈達成目標のための主要取組〉

- だれもが利用しやすく、交流できる図書館運営
- 季節毎や特色のあるイベントの実施
- 市民ニーズを踏まえた資料収集と蔵書構成の充実

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
図書貸出冊数	冊／年	327,033	410,000
利用者数	人／年	97,108	120,000

達成目標 3 スポーツ活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- スポーツ振興事業
- スポーツ行事の内容充実
- ニュースポーツ^{※1}の調査・研修及び普及活動

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
スポーツ行事の参加者数（延べ）	人／年	7,252	13,000
ニュースポーツ用具の貸出数	個／年	123	150

達成目標 4 スポーツ環境の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 指定管理者制度の導入による円滑な施設運営
- 予約・管理システムによる利用状況の迅速な提供
- 恩智川遊水地（堅下北スポーツ広場西側）の有効活用

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
市内施設の利用者数（延べ）	人	388,322	430,000

達成目標 5 子どもの健全育成に向けた地域のつながりの充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 地域ふれあい活動
- 地域の見守り体制の充実

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
地域ふれあい活動事業（フェスタ）への参加者数	人／年	5,254	5,300
子どもの安全見守り隊の人数	人	533	540

関連個別計画

- ◆柏原市生涯学習推進計画（2022年度～2031年度）

※1 ニュースポーツ … 従来の競技スポーツではなく、いつでもどこでも誰でも楽しむことができるスポーツのこと。（例：グラウンドゴルフ、インディアカ）

国際交流

外国人が不便や不安を感じることなく暮らし、交流するまち

関連するSDGsのゴール

基本方針



地域で暮らす外国人が、不便や不安を感じずに、日常生活を送れる環境づくりを推進します。また、お互いの文化や歴史、生活習慣等について、理解を深めるための交流を推進します。

達成目標2030

達成目標1 外国人向けの情報提供の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 外国語による情報発信などの生活サポート事業

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
外国語による案内や情報発信の件数	件	2	3

達成目標2 国際交流機会の増加

〈達成目標のための主要取組〉

- 外国の食文化を通じた国際交流
- 国際交流を深める機会の充実
- 柏原市民と友好都市の市民が相互理解を深める機会の創出

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
国際交流機会の開催回数	回	2	4

人権・
男女共同
参画

一人ひとりの人権が守られ、
いきいき暮らせるまち



関連するSDGsのゴール

基本方針



市民一人ひとりが、互いの違いを理解し、認め、尊重する社会に向けた取組を推進します。また、性別による固定的な役割分担ではなく、男女が共に支え合う、個性と能力に応じた社会に向けた取組を推進します。

達成目標2030

達成目標1 人権尊重意識の向上

〈達成目標のための主要取組〉

- 人権を考える市民の集い
- 平和展
- 人権に関する相談や啓発

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
人権を考える市民の集いの参加者数	人／年	174	90※
平和展の参加者数	人／年	325	400
臨時相談窓口の開設回数	回／年	2	5

達成目標2 男女共同参画^{※1}社会の実現

〈達成目標のための主要取組〉

- 男女共同参画社会づくり講座等
- 男女共同参画フォーラム
- 女性のための相談等

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
講座受講者数	人／年	498	600
男女共同参画フォーラムの参加者数	人／年	179	90※
相談者数	人／年	222	250

※2026年より開催場所がリビエールホールから男女共同参画センターとなるため、収容人数を変更しています。

関連個別計画

◆かしわら男女共同参画プラン（2025年度～2034年度）

※1 男女共同参画 … 男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、その結果、男女が均等に政治的、経済的、社会的および文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべきという考え方。



地域コミュニティ意識が醸成されているまち

関連するSDGsのゴール

基本方針



市民が、お互いに助け合い支え合う、地域コミュニティ意識の醸成に向けて、コミュニティ活動の中心的な役割を担う自治会・町会など、様々な市民団体による、安心した住民活動に向けた支援を推進します。

達成目標2030

達成目標1 コミュニティ活動への継続的な支援

〈達成目標のための主要取組〉

- 町会活動推進補助制度
- 住民活動災害補償保険

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
町会活動推進補助金交付団体数	団体	104	115
住民活動災害補償保険登録団体数	団体	119	140

達成目標2 コミュニティ活動拠点の適切な管理

〈達成目標のための主要取組〉

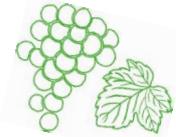
- コミュニティ会館の適切な管理運営
- 集会所修繕等補助制度

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
コミュニティ会館利用件数	件／年	888	1,200

目標5 みんなでつくる暮らし続けられるまち

市政
運営

細やかな行政サービスと情報発信が
充実しているまち



関連するSDGsのゴール

基本方針



ICT技術などを活用し、細やかな市民サービスの提供と、市民が必要とする情報の分かりやすく正確な提供に向けた取組を推進します。

達成目標2030

達成目標1 窓口サービス等の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- 市民ニーズに対応した窓口サービスの導入
- 大阪府と連携した各種サービスの電子化に係る調達事例、仕様の調査
- マイナンバーカードの普及啓発

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
新たな窓口サービスの導入件数（累計）	件	3	3
新たな電子申請サービスの導入件数（累計）	件	5	10
証明書発行におけるコンビニ交付の利用率	%	45.3	50.0

達成目標2 広報広聴活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- DTP^{※1}の活用による広報誌やウェブサイトなどの充実
- 行政相談や法律相談の周知・啓発
- CMS^{※2}によるウェブアクセシビリティ^{※3}・セキュリティの向上
- ウェブサイト作成研修会
- SNS^{※4}との連携による情報の迅速な発信

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
ウェブサイトトップページの閲覧件数 （月平均）	件	22,854	30,000

- ※1 DTP Desktop Publishing ソフトの略語。紙媒体の書籍やポスター・パンフレットなどを作成するソフト。
- ※2 CMS Contents Management System の略語。Web サイトのコンテンツを構成するテキストや画像、デザイン・レイアウト情報（テンプレート）などを一元的に保存・管理するシステム。
- ※3 ウェブアクセシビリティ … 高齢者や障害者など、心身の機能に関する制約や利用環境等に関係なく、すべての人がウェブで提供される情報を利用できる状態。
- ※4 SNS ソーシャルネットワーキングサービス（Social Networking Service）の略で、登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービス。

関連するSDGsのゴール

基本方針



持続可能な行財政運営基盤の構築に向けて、公共施設のあり方の検討や、業務の効率化による安定的な財政運営を推進します。また、複雑化・高度化する行政ニーズに対し、公民連携^{※1}、広域連携^{※2}、ICT技術の活用や職員体制の構築などによる、効率的・効果的な運営を推進します。

達成目標2030

達成目標1 公共施設のあり方の検討

〈達成目標のための主要取組〉

- 公共施設の統合や複合化による総量削減
- 公共施設の包括的な維持管理手法の推進と財政負担の平準化

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
個別施設計画に基づく公共施設の合理化件数	件	0	3

達成目標2 業務の効率化

〈達成目標のための主要取組〉

- AI^{※3}・RPA^{※4}などの導入による行政事務の効率化
- 周辺市や大阪府との連携の推進

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
ICT技術を利用して効率化した業務件数	件	4	6

※1 公民連携 … 行政や地域が抱える社会課題の解決、市民サービスの向上のために、「公」と「民」がお互いの強みを提供し合い、win-winとなる関係を築く、市民にとってもメリットのある連携。

※2 広域連携 … 住民の生活機能の確保や、持続可能なまちづくりなどのため、市町村が行う他の地方公共団体との自主的な連携。

※3 AI …… Artificial Intelligence の略語。一般的に人工知能と呼ばれている、学習・推理・判断などの人間が行っている知的な作業をコンピューター上で人工的に実現する技術。

※4 RPA …… Robotic Process Automation の略語。パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが、デスクワーク（主に定型作業）を代行・自動化する概念。

達成目標3 公民連携の拡充

〈達成目標のための主要取組〉

- 大学との連携事業の充実
- 民間企業との連携推進

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
大学連携事業数	事業/年	123	132
民間企業との事業連携協定締結数	件	253	266

達成目標4 クラウドサービス※¹の導入

〈達成目標のための主要取組〉

- 基幹系システム※²のクラウド化※³
- クラウドサービス導入の前提となる標準仕様書の検討

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
標準化した情報システムの数	システム	0	21

達成目標5 組織の活性化と職員体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 仕事と家庭を両立させる職場環境の構築と女性の幅広い分野への積極的な登用
- 職員の資質向上のための研修
- 優秀な人材確保に向けた採用説明会等

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
課長級以上に占める女性職員の割合	%	14.0	30.0

※1 クラウドサービス … コンピューターにあるデータやソフトウェアをネットワーク経由で利用者に提供するサービス。コンピューターや携帯情報端末など、インターネットの接続環境があれば、サービスを利用することができる。

※2 基幹系システム …… 住民情報関連システムなどの重要な情報を扱う業務システム。

※3 クラウド化 …… 庁内の情報システムなどで、庁内にコンピューターを設置して運用してきたシステムを、ネットワークを通じて外部の事業者のクラウドサービスを利用する形に置き換えること。

達成目標 6 市民ニーズに柔軟に対応できる財政構造の維持

〈達成目標のための主要取組〉

- 計画的な財政運営
- わかりやすい財政状況の公表

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
経常収支比率 ^{※1}	%	100.9	95.0未満
標準財政規模 ^{※2} に対する財政調整基金の割合	%	13.8	10.0以上

達成目標 7 サイバーセキュリティ^{※3}の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- 現状のインシデント^{※4}事案に対して国が示す方針への対応
- 情報セキュリティポリシー^{※5}ガイドラインの改定内容の精査

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
大阪版セキュリティクラウドの機能強化数	機能	1	3
情報セキュリティポリシーの改定箇所数	箇所	24	40

関連個別計画

- ◆ 柏原市公共施設等総合管理計画（2015年度～2055年度）
- ◆ 柏原市人材育成基本方針（2007年度～）
- ◆ 女性活躍推進法に基づく柏原市特定事業主行動計画（2026年度～2035年度）
- ◆ 柏原市特定事業主行動計画（2025年度～2034年度）

※1 経常収支比率 …………… 地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費等のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合。

※2 標準財政規模 …………… 地方公共団体の標準的な状態で通常収入されると見込まれる経常的一般財源の規模。

※3 サイバーセキュリティ …………… サイバー領域における不正アクセスや情報流出などのサイバー攻撃を防止するシステム。

※4 インシデント …………… 事故に繋がりがかねない出来事、事件、事象。

※5 情報セキュリティポリシー …………… 情報セキュリティを保つための全体的な指針や方針を定めたルール。

関連するSDGsのゴール



● 基本方針

市民と行政のお互いの立場を尊重した協働と、市民による市政への参加を促進します。また、市民とともにSDGsなどの目標に向けた取組を推進します。

● 達成目標2030

達成目標1 市政参加への環境づくり

〈達成目標のための主要取組〉

- 各種計画や事業に対する意見公募の促進
- まちづくり出前講座

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
まちづくり出前講座実施件数	件／年	87	75

達成目標2 協働によるまちづくり

〈達成目標のための主要取組〉

- 審議会等委員や意見公募に関する周知・啓発

達成目標の成果指標	単位	現状（2024年）	目標（2030年）
審議会等における市民公募委員比率	%	13.4	20.0

達成目標3 SDGsに関する取組の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- SDGsに関する周知の推進